

2023年 10月号 おおきくなあれ



岐阜市芥見大般若1丁目84番地 河村病院 病児保育園クララ

HPアドレス <http://www.kawamura-medical.or.jp>

No. 283

長かった残暑もようやく終わりました。爽やかな風に、いよいよ秋の訪れを感じています。

10月10日は「目の愛護デー」です。数字を横にすると目とまゆ毛になることから制定されました。普段から目は大切にしていますか？「毎日ぐっすり眠れているか、ゲームやテレビは時間を決めているか、部屋を明るくして絵本を読んだり、遊んでいるか、良い姿勢で過ごしているか」一度ご家族で確認してみるのも良いですね。

10月は最も過ごしやすい気持ちの良い季節です。子どもたちには、朝晩の冷え込みに気を付けながらも、日中は十分体を動かして秋を満喫してほしいですね！！これから色々な行事がたくさん待ち構えています。いろいろな経験を経て、成長して行ってほしいですね。今月もすすくおおきくなあれ！！



なぜ「神無月」と呼ぶの？

いよいよ10月ですね。何をするにも最適な、秋本番の季節を迎えました。そんな10月の代表的な和風月名は、「神無月(かんなづき)」です。

日本中の神々が縁結びの相談をするために、出雲大社に集まる月と考えられてきました。そこで、各地には神様がなくなる月、つまり、「神無月(かみなしづき)」が、「かんなづき」になったといわれます。

逆に、出雲では「神在月(かみありづき)」と呼ばれてきたそうです。

このように神無月の他にも10月の異称は沢山あります。今回はその中から1つご紹介します！

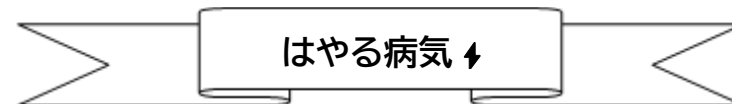
○時雨月(しぐれつき)

時雨は、晩秋から初冬にかけて、降ったりやんだりする雨のことです。ただ、平安時代頃からは冬の風物とされるようになりました。旧暦10月は時雨が降る月ということで異称でも呼ばれます。是非、ご家族やお子さんに話してみてください！

○休園のお知らせ○

10月10日(火)は、小児科休診に伴い、病児保育園クララもお休みさせていただきます。

よろしくお願いいたします。



秋から冬にかけてインフルエンザやノロウイルス、ロタウイルスといった感染症が流行しやすい季節になります。空気が乾燥し気温が低くなることに加えて、屋内の活動が増えるため、感染症が園内でも流行しやすくなってしまいます。

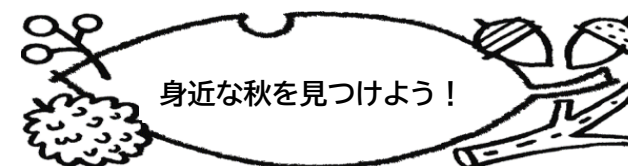
- RSウイルス...発熱、ゼイゼイ・ヒューヒューとした咳、鼻水等
- インフルエンザ...38度以上の熱、関節痛、倦怠感、悪寒、咳、鼻水、喉の痛み等
- ロタウイルス...激しい嘔吐、白色の下痢、発熱
- ノロウイルス...激しい嘔吐、発熱、吐き気、腹痛
- マイコプラズマ肺炎...咳、喉の痛み、発熱、倦怠感、吐き気、腹痛、喘鳴



これらの病気にかからないために...



手洗い・うがい！こまめな換気！室温と湿度を適温に保つ！消毒！を忘れずに☆



身近な秋を見つけよう！

いつも見慣れている木や草が実をつけたり色が変わったり、外に出てお子さんと一緒に秋の自然を感じてみてください。

～どんぐり～

- ・マテバシイ...細長くて大きいどんぐり。
- ・コナラ、シラカシ、ウバメガシ...帽子がウロコ模様で小ぶりなどんぐり。
- ・クヌギ...もじゃもじゃの帽子を被ったどんぐり。
- ・スダジイ...皮の帽子をまとったようなどんぐり。



～松ぼっくり～

- ・ヒノキ...サッカーボールのような形をしており、とても硬い松ぼっくり。
- ・スギ...とげとげがたくさんついた小さな実。
- ・カラマツ...松ぼっくりの殻を枝につけたまま落葉するのが特徴。鱗片が卵型で丸みを帯びている。やや反り返っており正面から見ると花のようにも見える。

～色づく葉っぱ～

- ・モミジ、カエデ、イチョウ、ツツジ、ケヤキ、ハナミズキなど。